

5月31日世界禁煙デーより 太陽ホールディングスが本社全面無煙化を開始

太陽ホールディングス株式会社(本社：東京都豊島区、代表取締役社長：佐藤 英志、証券コード：4626)は、社員の健康維持促進を目的とし、世界禁煙デーである2019年5月31日(金)より、池袋本社で入社前及び就業時間中(退社するまで)の喫煙を禁止する全面無煙化を開始します。

健康経営の一環として、太陽ホールディングスはこれまで、喫煙をしない宣言をした社員へ毎月3000円支給する「健康維持促進手当制度」の導入や各事業所内の喫煙所縮小など、2015年7月より段階的に社内無煙化への取り組みを行ってまいりました。この度、喫煙者の健康増進を図るとともに、非喫煙者への受動喫煙、及び残留受動喫煙の被害を排除し、さらに全ての社員の健康維持増進を図るため、職場環境に喫煙の影響を持ちこまないよう、池袋本社の社内全面無煙化を実施します。

無煙化の概要

対象者：太陽ホールディングスの役員及び所属する全従業員

内容：池袋本社への入社前(朝の通勤だけでなく、他拠点や外出先からの入社も含む)及び就業中(退社するまでの喫煙の禁止)

※無煙タバコや電子タバコ等の火を使わない器具を使用した喫煙も含む

開始日：2019年5月31日(世界禁煙デー)

太陽ホールディングスは、今後も、国内他事業所での社内全面無煙化実施などにより健康経営を推進するとともに、働きやすい職場環境の実現に取り組んでまいります。

世界禁煙デーとは

世界保健機関(WHO)は、1987年にたばこ対策に関する初めての世界保健総会決議を行いました。日本では、1992年より、5月31日から始まる一週間を「禁煙週間」として定めています。今年度は、2019年7月に学校・病院・児童福祉施設、行政機関が原則敷地内、2020年4月にそれ以外の施設等が原則屋内禁煙となること控え、「2020年、受動喫煙のない社会を目指して～たばこの煙から子ども達をまもろう～」を禁煙週間のテーマとして、禁煙および受動喫煙防止の普及啓発活動が行われます。

太陽ホールディングス 会社概要

太陽ホールディングスは、**ソルダーレジスト(基板などに使用される緑色の絶縁材)の世界シェアトップクラスを誇るリーディングカンパニー**です。ソルダーレジストをはじめとする**エレクトロニクス事業**、植物工場・ITを駆使した農業などの**食糧事業**、日本で8番目の水上太陽光発電所を開発するなど**エネルギー事業**、**医療・医薬品事業**の4本柱で、グローバル総合化学企業を目指しています。

- 【本店所在地】 〒355-0222 埼玉県比企郡嵐山町大字大蔵388番地
【本社】 〒171-0021 東京都豊島区西池袋一丁目11番1号 メトロポリタンプラザビル16階
【代表】 佐藤 英志
【創業】 1953年(昭和28年)9月29日
【資本金】 93億3,191万円
【従業員数】 連結 1,614名/単体 107名(2019年3月時点)

【本件に関するお問い合わせ先】

太陽ホールディングスPR事務局<㈱アンティル内> 広報担当：川井田、西林、中根、飯島
TEL: 03-5572-7375 FAX: 03-6685-5265 E-mail: taiyo_hd@vectorinc.co.jp